

## 加藤新厚労相「効率化すべき ところは当然ある。持続可能 な社会保障を作っていく」



3日の内閣改造で厚生労働相が代わり、1億総活躍担当相を担っていた加藤勝信氏が就任した。

加藤新厚労相は同日夜の会見で、給付費が膨らみ続けている医療や介護、年金といった社会保障の当面の改革に向けて、「次の世代へしっかりと引き継ぐために不断の見直しを行っていく。効率化を図るべきところも当然ある。持続可能な制度を作り上げていきたい」との意向を示した。来年度に控える診療報酬と介護報酬の同時改定についても、「効率化できるところはしていくことが必要」と指摘した。

初閣議では安倍晋三首相から、持続可能な社会保障制度の構築に努めるよう指示を受けたという。「介護離職ゼロ」などにも引き続き力を入れるよう要請されたことも明かし、「必要なサービスはしっかりと確保しなければいけない」と強調した。「今後のニーズを捉え、それをいかに効果的・効率的に提供していくのか、という

視点で取り組んでいきたい」と語った。

旧大蔵省出身の加藤新厚労相は、1955年生まれの61歳。初当選は2003年で、これまでに5回の当選を重ねてきた。内閣府大臣政務官や自民党の厚労部会長、副幹事長などを歴任し、2015年に初入閣。これまでに1億総活躍や働き方改革、少子化対策、拉致問題などを担当してきた。

## 手話で暮らせるサ高住 全国初、札幌にオープン

60歳以上の聴覚障害者が手話を使って住めるサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）「ほほえみの郷」が4月1日、札幌市内でオープンした。公益社団法人札幌聴覚障害者協会はこうしたサ高住は全国初だとしている。「一般の老人ホームでは聞こえる人ばかりで退屈だ」「手話の分からない職員には希望を伝えられない」——。ほほえみの郷は3階建てで2、3階が居室。2人部屋を含む20戸に最大24人が暮らせる。1人部屋の場合、負担は家賃、食費などを含め月10万～12万円。

岐阜県福祉のまちづくり推進協議会

担当：小澤

お問合せは  
コチラまで

〒501-3246 関市緑ヶ丘2-5-78

TEL: 0120-337-301 FAX: 0575-24-5733

<http://www.nodakensetsu.co.jp/>

mail: [ozawa@nodakensetsu.co.jp](mailto:ozawa@nodakensetsu.co.jp)

案内  
不要